

SONY®

# 取扱説明書

OPERATING INSTRUCTIONS

この取扱説明書をよくお読みになり、  
正しくお使いください。

お読みになったあとは、後日お役に立ち  
ますので、「保証書」「サービス窓口のし  
おり」とともに、大切に保存してください。

コンパクトディスク コンパクトプレーヤー  
**D-50Mk II**

COMPACT  
**disc**  
DIGITAL AUDIO



# Discman

# 目次

主な特長	3
お使いになる前に	4
各部の名称と働き	6
電源について	9
電灯線電源で使うには	9
乾電池で使うには	10
コンパクトディスクの取り扱いかた	12
<b>使 い か た</b> 演奏するには	13
曲の頭を探すには——AMS機能	14
好きなところから聞くには——サーチ機能	15
<b>進 ん だ 使 い か た</b> くり返し(リピート)演奏	16
好きな曲を好きな順に演奏するには——RMS演奏	18
シャッフル演奏	19
タイムカウンター	20
スピーカーで聞くには	21
テープレコーダーに録音するには	22
他の電源で使うには	23
お手入れ	24
主な仕様	25
保証書とアフターサービス	26
故障かな?と思ったら	27

# 主な特長

- 薄く、コンパクトなボディ。
- 高音質、高性能。忠実度の高い、澄んだ音を再生します。
- 曲番号と演奏時間、ディスク上の残りの曲数や時間を表示するLCD<sup>1)</sup>(液晶表示盤)。
- 早くて確実な頭出しができるAMS<sup>2)</sup>機能。
- 聞きたいところまで早送り、早戻しができるサーチ機能。
- 好きな曲だけを選び、好きな順番で演奏できるRMS<sup>3)</sup>機能。
- 内蔵のマイクロコンピューターがランダム(無作為)に選曲するシャッフル機能。
- 好きなところを繰り返し聞ける、豊富なリピート機能。

リキッド クリスタル ディスプレイ

1)LCD : Liquid Crystal Display の略。

オートマチック ミュージック センサー

2)AMS : Automatic Music Sensor の略。

ランダム ミュージック センサー

3)RMS : Random Music Sensor の略。



# お使いになる前に

分解しないで  
ください

コンパクトディスクプレーヤーに使われているレーザー光が目  
に当たると危険です。

安全装置について

ディスクテーブルのそばに、安全装置がついており、ふたを開  
けるとレーザー光が自動的に止まる仕組みになっています。ピン  
などを中に入れないでください。誤ってレーザー光が出ると危  
険です。

ヘッドホンについて

- 耳をあまり刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。
- 交通安全のため、自動車などを運転中にご使用にならないで  
ください。
- オープンエアタイプのヘッドホンは、音が外にもれる構造に  
なっています。音量を上げすぎて、周囲の人の迷惑にならな  
いよう心がけてください。

大音量にご用心!

コンパクトディスクはアナログ式レコードと比べ、非常にノイ  
ズが少なくなっています。アンプを接続した場合、思わぬ大出  
力が出て、スピーカーを破損する恐れがあります。  
はじめに必ず音量を最小にしておきましょう。

異物について

特に、DC IN 9V(外部電源)ジャックには異物を入れないよう  
ご注意ください。

レンズについて

ディスクテーブル左のレンズには指で触れないでください。  
また、ほこりがつかないように、ディスクの出し入れ以外には  
ふたを必ず閉じておいてください。

落とさないでください

本機に強いショックを与えないでください。故障の原因とな  
ることがあります。

## 温度上昇について

ACパワーアダプターでご使用中は、セットを布などでくるまないでください。内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。

## 次のような場所に置かないでください

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い所。(なるべく5℃～35℃の範囲でご使用ください。)
- 直射日光下で窓を閉め切った自動車内(特に夏期)。
- 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びた所。
- ほこりの多い所。
- ぐらついた台や傾いた所。
- 振動の多い所。
- 風呂場など、湿気の多い所。

## 結露について

寒いときにヒーターをつけた直後など、セット内部のレンズに露(水滴)がつき、正しく動作しないことがあります。ディスクを取り出して約1時間ほど放置してください。正常に動作するようになります。

もし、何時間たっても正常に動作しない場合は、アフターサービスをお申しつけください。

## 異常や不具合が起きたら

万一異常や不具合が起きたとき、異物が入ったときは、電源を切り、すぐにお買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



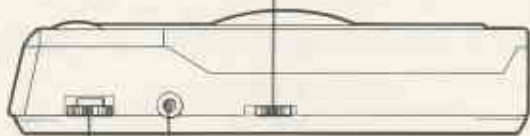
# 各部の名称と働き

●内のページに説明があります。

右側面

パワー  
**POWER(電源)スイッチ**

持ち運ぶときなどはOFFにします。あやまってキーを押しても動作しませんので、電池の無駄な消耗をふせぎます。



ボリューム  
**VOLUME(ヘッドホン音量調節)  
つまみ 13**

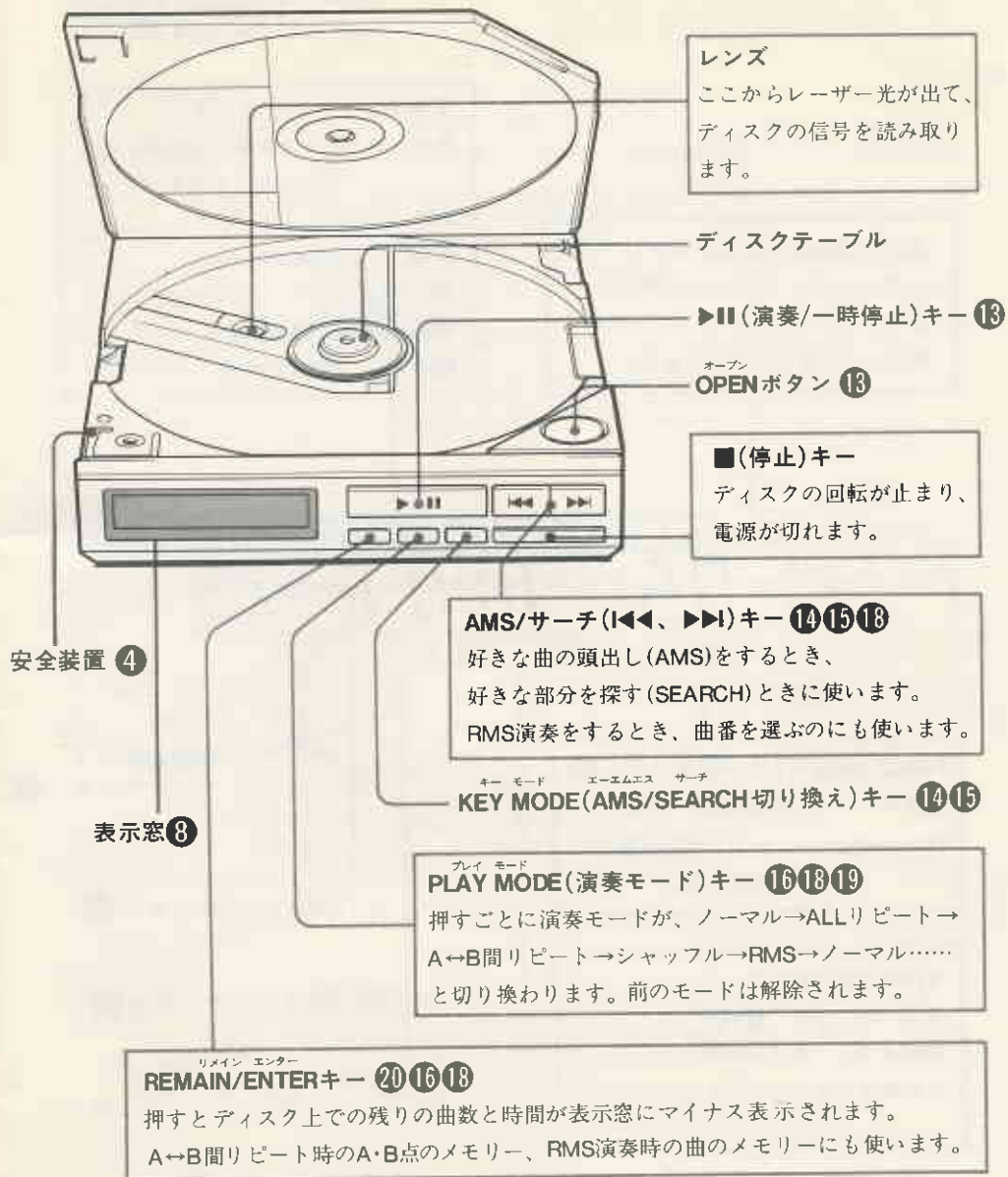
ホンズ  
**PHONES(ヘッドホン)ジャック 13**  
(ステレオミニジャック)

裏面



ライン アウト  
**LINE OUT(ライン出力) ジャック 22**  
(ステレオミニジャック)  
アンプやテープレコーダーにつなぎます。

ディーシー イン ポルト  
**DC IN 9V(外部電源)  
ジャック 9 23**  
ACパワーアダプターやカー  
バッテリーコードをつなぎます。



**レンズ**

ここからレーザー光が出て、ディスクの信号を読み取ります。

**ディスクテーブル**

**▶|| (演奏/一時停止) キー ⑬**

**オープン OPEN ボタン ⑬**

**■ (停止) キー**

ディスクの回転が止まり、電源が切れます。

**安全装置 ④**

**表示窓 ⑧**

**AMS/サーチ (◀◀、▶▶) キー ⑭⑮⑱**

好きな曲の頭出し (AMS) をするとき、好きな部分を探す (SEARCH) ときに使います。RMS演奏をするとき、曲番を選ぶのにも使います。

キー モード エーエムエス サーチ  
**KEY MODE (AMS/SEARCH 切り換え) キー ⑭⑮**

プレイ モード  
**PLAY MODE (演奏モード) キー ⑯⑰⑱**

押すごとに演奏モードが、ノーマル→ALLリビート→A↔B間リビート→シャッフル→RMS→ノーマル……と切り換わります。前のモードは解除されます。

リメイン エンター  
**REMAIN/ENTER キー ⑳⑰⑱**

押すとディスク上での残りの曲数と時間が表示窓にマイナス表示されます。A↔B間リビート時のA・B点のメモリー、RMS演奏時の曲のメモリーにも使います。

**表示窓**

バッテリー  
**BATT(電池)インジケータ**

演奏中または一時停止中に表示されます。

電池が消耗すると点滅します。

**演奏モードインジケータ**

表示なし：ディスク中の全曲が1回  
だけ演奏されます。

オール  
**ALL** : ALLリピート中

エービー  
**A↔B** : AB間リピート中

シャッフル  
**SHUFFLE** : シャッフル演奏中

アールエムエス メモリー  
**RMS MEM** : RMS演奏のメモリー中

アールエムエス  
**RMS** : RMS演奏中



**TRACK(曲番号)インジケータ** ⑳

演奏中：ディスク上の曲番号を表示。

**REMAIN**表示中：ディスク上の残り  
曲数を表示。

ステップ ミニット  
**STEP/MIN(演奏順/分)**

インジケータ ⑱ ㉑

**RMS**メモリー中：演奏順を表示。  
それ以外：曲ごとの経過時間(分)  
表示。

リマイン  
**REMAIN**  
インジケータ ㉑

エーエムエス  
**AMS**インジケータ ⑭

サーチ  
**SEARCH**インジケータ ⑮

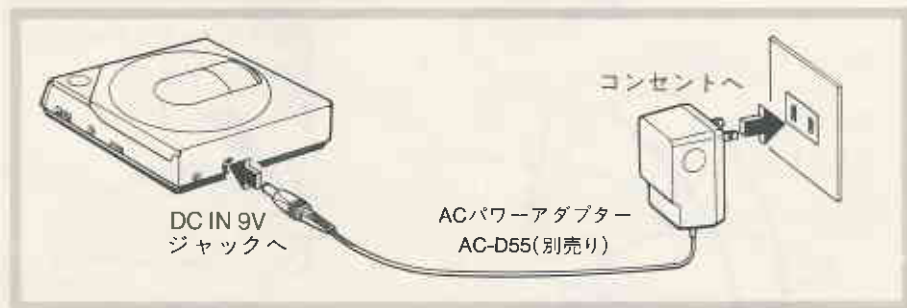
セカンド  
**SEC(秒)インジケータ**

# 電源について

次の方法でご使用ください。

家庭用電源コンセント (AC 100V)から	別売りのACパワーアダプター AC-D55使用	
乾電池	AM3型 (単3)アルカリ乾電池 8個 付属のバッテリーケース使用 (→次ページ)	
充電式電池	別売りのリチャージャブル (充電式) バッテリーパック BP-200使用	23詳 べし く ジは
自動車バッテリー	別売りのステレオトランスミッターTMR-FM80 またはカーバッテリーコードDCC-120(12V車用) 使用	

## 電灯線電源で使うには



CDプレーヤーを使用しないときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。

### ご注意



ソニーの  
プラグの極性

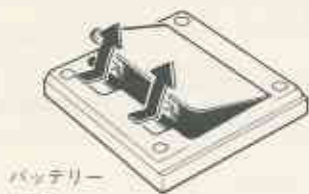
- ACパワーアダプターのDCプラグが汚れていると、音切れが起きたり、演奏が停止したりすることがあります。本機に接続するときは、必ず乾いた布でクリーニングしてください。
- ソニー以外のACパワーアダプターやカーバッテリーコードには極性が逆のものもありますのでご使用にならないでください。

# 乾電池で使うには

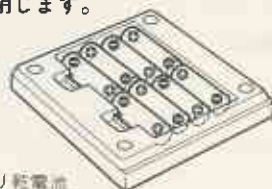
付属のバッテリーケースを使います。

## 電池の入れかた

1 裏ぶたを外します。



2 図のように電池を入れて  
ふたを閉じます。

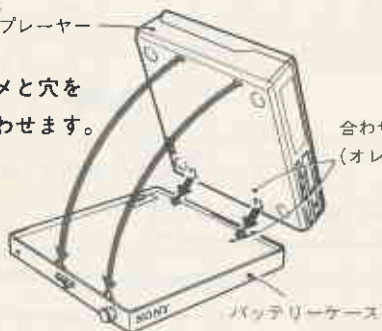


単3型  
アルカリ乾電池  
8個 (AM3、IEC呼称LR6)

## CDプレーヤーへの取り付け

CDプレーヤー

ツメと穴を  
合わせます。



上下をぴったり合わせて  
確実にとめます。

合わせマーク



外すには……

リリースボタンを、押しながら  
右へ動かします。



## 電池の寿命

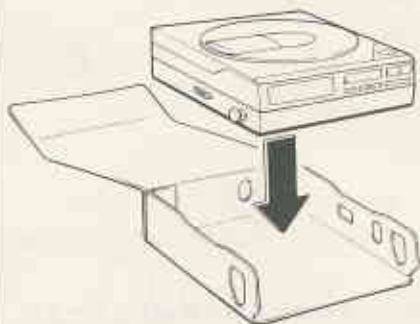
単3型アルカリ乾電池(IEC呼称LR6)で、コンパクトディスクが約3時間、連続演奏できます。

### ご注意

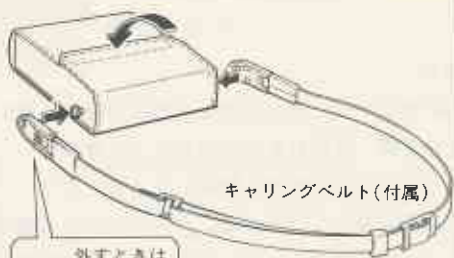
アルカリ乾電池など高級乾電池で使用中は、電池がなくなってもCDプレーヤーのBATTインジケータが点滅しないことがあります。

電池は早めに新しいものと交換してください。

## 持ち運び



キャリングケース  
(付属)



キャリングベルト(付属)

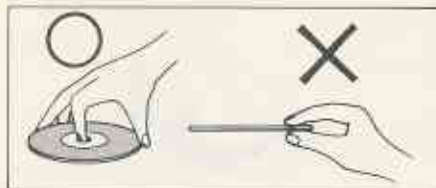


CDプレーヤーは、肩にかけたまま使えますが、強く振動させると、音飛びすることがあります。

# コンパクトディスクの取り扱いかた

コンパクトディスクの汚れや、ゴミ、キズ、そりなどが、音とびなど誤動作の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

## 取り扱いかた



記録面に触れないように持ちます。  
(虹色に光っている面が記録面です)



紙などを貼らない、  
傷をつけないでください。

## 保存

直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高い所には置かないでください。

特に夏期、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなり高温になりますので、絶対に放置しないでください。

長時間演奏しないときは、プレーヤーから取り出し、ケースに入れて保存してください。ケースに入れずに、重ねて置いたり、ななめに立てかけておくとそりの原因になります。

## お手入れ



矢印の方向にふく

演奏する前に、演奏面についたホコリやゴミ、指紋などを別売りのクリーニングクロスでよくふきとってください。ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナーは使用しないでください。

静電防止剤なども、逆にコンパクトディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。

# ディスクの演奏

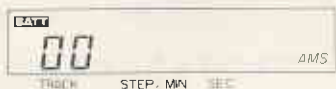
OPENボタンを押して  
ふたをあけ、ラベル面  
を上にして  
ディスクを入れ、  
ふたをしめます。

POWER  
スイッチを  
ONに。

PHONESジャックへ

ヘッドホンの音量を  
調節します。

3 ▶▶ キーを押します。  
最初の曲から演奏が始まります。



演奏している曲番 演奏の経過時間

最後の曲の演奏が終わると、  
数秒後に表示窓の数字が消え、  
ディスクの回転が止まります。

ディスクが入っていないとき、▶▶ キーを押さないでください。雑音が出ます。

途中で演奏をやめるには

■(停止)キーを押します。

数秒後に表示窓の数字が消え、ディスクの回転が止まります。

一時停止するには

▶▶ キーを押します。

表示窓の経過時間の数字が点滅します。一時停止を解除するときは、もう一度▶▶ キーを押します。

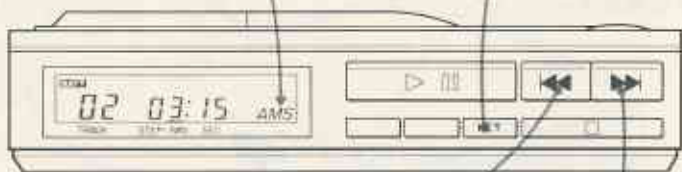
# 曲の頭を探すには——AMS機能

演奏中や一時停止中に次のように操作します。

## AMS表示

(でていなければKEY MODEキーを押します。)

## KEY MODEキー



### 前の曲を探すには

曲の途中で◀◀キーを1回押すと、今演奏している曲の頭に戻ります。押し続けると、前の曲、前の曲へと戻ります。

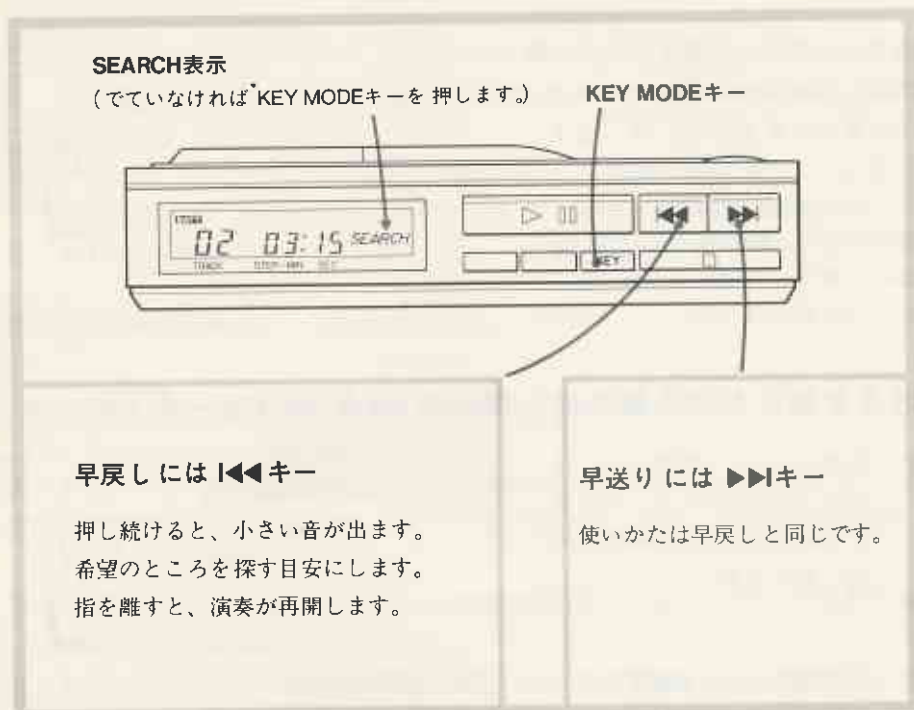
### 曲をとばしたいときは

▶▶キーを1回押すと、次の曲の頭に移ります。押し続けると、次の曲、次の曲へと移って行きます。最後の曲でとまります。

一時停止中に◀◀や▶▶キーを押すと、希望の曲の頭で一時停止します。  
RMS演奏中はメモリーされた演奏順に曲の頭出しがされます。(18ページ)

# 好きなところから聞くには——サーチ機能

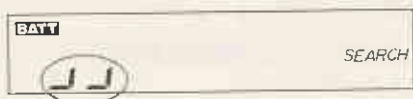
演奏中や一時停止中に次のように操作します。



一時停止中は、音が出ませんので、表示を見ながら希望のところで指を離します。

一時停止中は、高速でサーチできます。

この表示は？



最後の曲の終わりを過ぎてしまったときに出ます。



最初の曲の初めよりさらに戻すと、この表示が出ます。

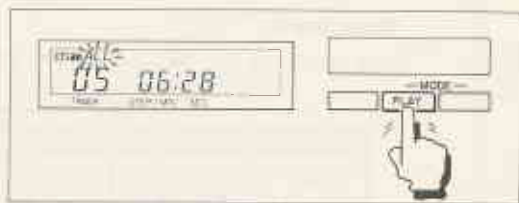
# くり返し(リピート)演奏

## ディスク全曲を繰り返し聞くには(ALLリピート)

演奏中または一時停止中、表示窓にALLの文字が出るまでPLAY MODEキーを繰り返し押します。

ディスクの最後まで演奏すると最初の曲の頭に戻り、演奏が繰り返されます。

■キーを押すと、演奏が止まり、ALLリピートは解除されます。

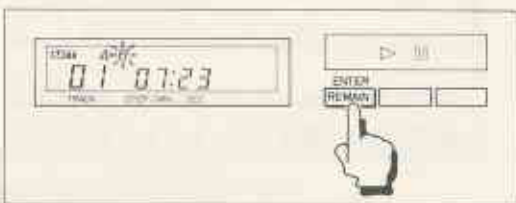


## 好きな部分だけを繰り返し聞くには(A↔Bリピート)

1 演奏中または一時停止中、表示窓にAの文字(点滅)が出るまでPLAY MODEキーを繰り返し押します。



2 AMS機能かサーチ機能を使って始点(A点)を探し、REMAIN/ENTERキーを押します。Aの文字の点滅が止まり、A点がメモリーされます。Bの文字が点滅します。



3 終点(B点)を探し、もう1度REMAIN/ENTERキーを押します。Bの文字の点滅が止まり、B点がメモリーされます。すぐにA点に戻り、演奏が始まります。(一時停止中は、▶|| キーを押せば演奏が始まります。)

■キーを押すと、A↔Bリピートは解除されます。

## 1曲リピートするには

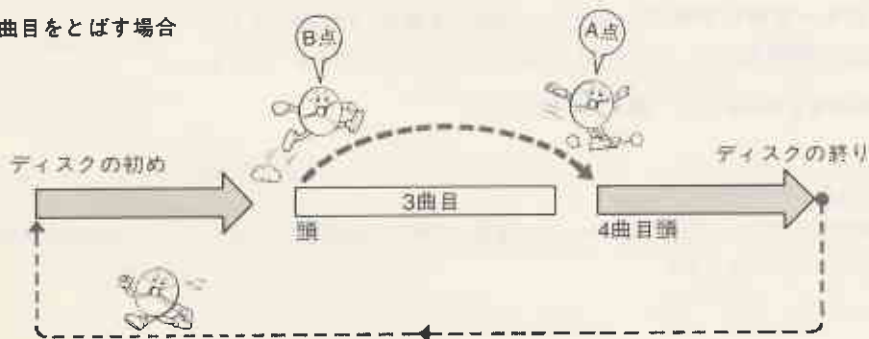
- ▶|| キーで一時停止状態にします。PLAY MODEキーでAの文字を出します。
- AMS機能を使って繰り返したい曲の頭(A点)を探し、REMAIN/ENTERキーを押します。
- ▶▶キーをポンと押して次の曲の頭(B点)を出し、REMAIN/ENTERキーを押します。表示窓の表示はすぐにA点に戻ります。
- ▶|| キーを押して一時停止を解除します。演奏が始まります。

ディスクの最終曲の1曲リピートはできません。

## 途中の曲をとばして繰り返し演奏するには(ジャンプリピート)

- ▶|| キーで一時停止状態にします。PLAY MODEキーでAの文字を出します。
- AMS機能を使ってとばしたい曲の次の曲の頭(A点)を出し、REMAIN/ENTERキーを押します。
- とばしたい曲の頭(B点)を出し、REMAIN/ENTERキーを押します。表示窓の表示はすぐにA点に戻ります。
- ▶|| キーを押して一時停止を解除します。演奏が始まります。

### 3曲目をとばす場合



# 好きな曲を好きな順に演奏するには—RMS演奏

## メモリーのしかた

- 1 演奏中または一時停止中、  
RMS **MEM** の文字が出るまで  
PLAY MODE キーを繰り返し  
押します。

この状態で一時停止状態を解除する  
ために▶▶キーを押すと、停止  
状態になります。



- 2 KEY MODEキーでAMSを選びます(表示窓にAMS表示)。

- 3 ◀◀キーまたは▶▶キーで希望の曲を選びます。

選んだ曲番がTRACKインジケーターに表示されます。  
(インジケーターは一時停止中には点滅しています)

- 4 ENTERキーを押します。

選んだ曲がメモリーされ、STEP/MINインジケーターには次の演奏順番が表示されます。

上記の操作を繰り返して、好きな曲を好きな順番でメモリーします。

メモリーは16曲まで可能です。16曲選曲入力すると、STEP/MINインジケーターは01にもどります。  
この状態で入力し続けると、最初にメモリーされた内容が消えて新しい曲番がメモリーされます。

## RMS演奏を始めるには

▶▶キーを押します。(一時停止中の場合、▶▶キーを2度押します)

RMS **MEM** 表示のうちの **MEM** が消えて、メモリーした順番に演奏されます。

RMS演奏をやめるには、■キーを押します。

### ご注意

RMS演奏は曲間が短いので、カセットに録音して再生する場合には、カセットデッキのAMS機構が働かないことがあります。

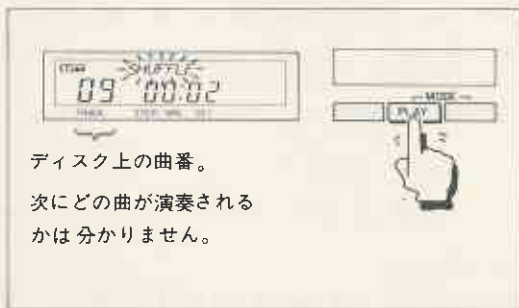
# プレイ シャッフル演奏

シャッフルとは「まんべんなく混ぜる」とか「トランプを切る」ことを意味します。ディスク中のすべての曲をランダム(無作為)な順序で、1回ずつ演奏していきます。また、ディスク内の全曲を演奏し終わると、シャッフルし直して新たな順番で演奏を繰り返します。1枚のディスクを、そのたびに違うムードで聞くことができます。

演奏中または一時停止中、表示窓に SHUFFLE の文字が出るまで PLAY MODE キーを繰り返し押します。

聞いている曲の次からシャッフル演奏が始まります。

■キーを押すとシャッフル演奏が解除されます。



## シャッフルプレイ中のAMSとサーチ機能

表示窓 \ 操作	◀◀ キー	▶▶ キー
AMS表示	演奏中の曲の頭へ*	(押すごとに) 次の演奏曲の頭へ
SEARCH表示		(押し続けると) 先へ 次の演奏曲へ

\*演奏されたばかりの前の曲には戻れません。曲の頭に達すると、そこから演奏が始まります。

# タイムカウンター

REMAIN/ENTER キーを使ってタイムカウンターの表示を経過時間と残り時間に切り換えることができます。

## 経過時間表示

ふだんは、図のように演奏中の曲の番号と、その曲の演奏経過時間が表示されます。その曲が始まってから、何分何秒たったかが分かります。



5曲目が始まってから、1分17秒たったことを示します。

曲の頭では、タイムカウンターは00:00となりますが、前の曲との間にブランクがあるときは、-00:02、-00:01、-00:00などのマイナス表示がされ、次の曲が始まるまでの時間がわかります。

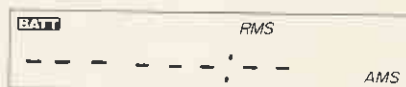
## 残り時間表示

ディスク上の残りの曲数、残り時間を知りたいときは、REMAIN/ENTERキーを押します。ノーマル演奏中はディスク全体を演奏し終わるまであと何曲、何分何秒残っているかが分かります。



あと1曲、7分12秒残っていることを示します。

RMS演奏中は、REMAINキーを押しても



が表示されて、残量表示されません。

# スピーカーで聞くには

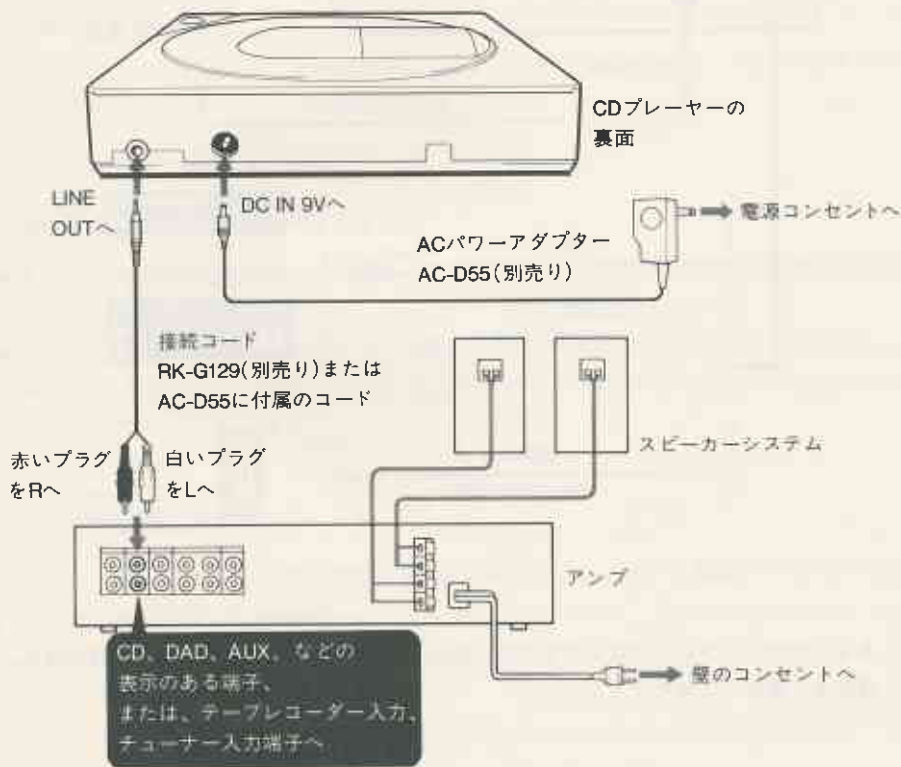
## ご注意

コンパクトディスク

CD プレーヤーの出力はアンプのプレーヤー(PHONO) 端子には接続しないでください。

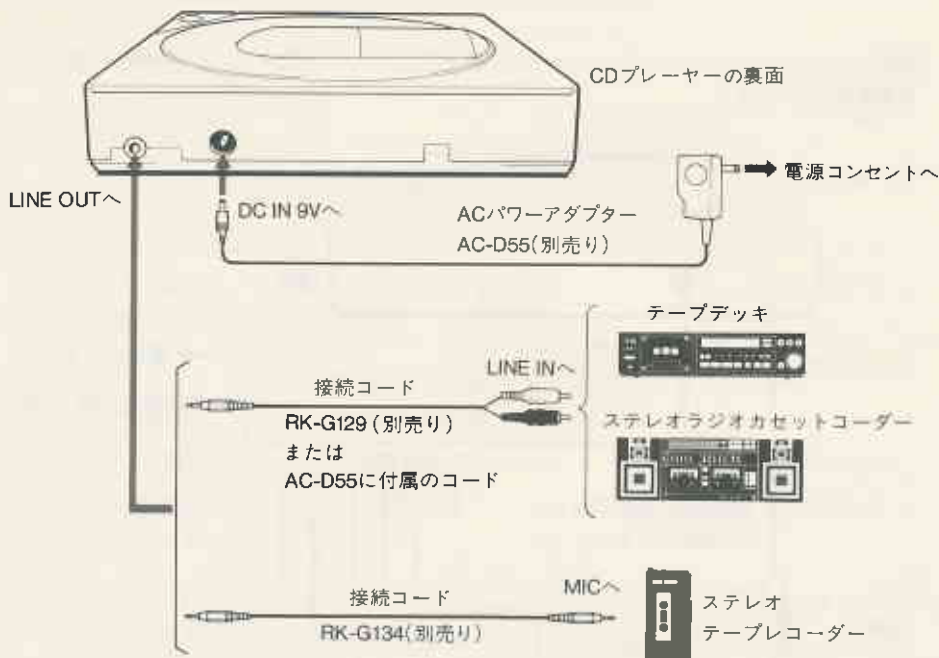
アンプの電源は切ってから接続してください。プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音のもとです。

CDプレーヤーが近くのラジオやチューナーに妨害を与えるときは、CDプレーヤーを離して置くか、電源を切ってください。



# テープレコーダーに録音するには

- 失敗を防ぐため、本番前に試し録音をしてください。
- 接続コードの赤いプラグはR(右チャンネル)へ、白いプラグはL(左チャンネル)へ差し込みます。
- 図例はソニー製の場合です。他社製品と接続してうまくいかないときは、その製品の説明書を読むかメーカーなどにお問い合わせください。



CDプレーヤーの演奏を始め、つないだ機器を録音状態にします。

あなたがディスクから録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

# 他の電源で使うには

## 充電式電池

充電して繰り返し使える別売りの充電式バッテリーパックBP-200(別売り)をCDプレーヤーに取り付けます。

8時間の充電で約4.5時間連続演奏できます。

電池が弱くなってくると、BATTインジケーターが点滅します。そのまま演奏を続けると、音質が低下したり、正しく動作しなくなったりしますので、なるべく早めに充電してください。



### ご注意

バッテリーパックをCDプレーヤーに付けたまま、自動車のバッテリーから電源を供給することはできません。

## 自動車バッテリー(12V)

- カーバッテリーDCC-120(別売り)を使うと、自動車のバッテリーで本機を使用できます。なお、ヘッドホンでは聞けませんが、カーステレオにはつなげません。
- ステレオトランスミッターを使うと、自動車のバッテリーで使用でき、本機の再生音をFMステレオ電波として送信できます。これをカーステレオのFMチューナーで受けてスピーカーで聞くことができます。

詳しくは各製品の取扱説明書をご覧ください。

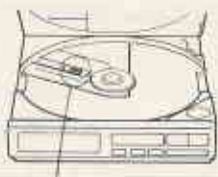
# お手入れ

## キャビネットの汚れは

柔らかい布でからぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液でしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためるので使わないでください。

## レンズの汚れは

レンズが汚れると音とびがおきたり、演奏できなくなったりします。



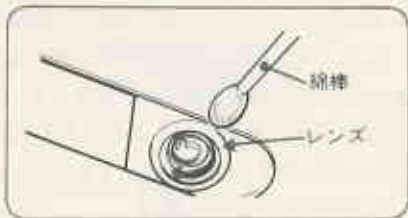
### ゴミやほこりがついた場合

別売りのクリーニングキットKK-9に入っているブローでレンズを2、3回吹き、ブローの先のブラシで図の矢印の方向にゴミをはき出します。最後にもう一度ブローで吹いてください。



### 指紋などがついた場合

ブローでとれないよごれは、KK-9に入っているクリーナー液を綿棒につけ、レンズの中心から外に向かってぐるりとふきます。



### ご注意

- 綿棒に液をつけすぎて、液がプレーヤー内部に流れないようにご注意ください。故障の原因となることがあります。
- 軽くふいてください。綿棒をレンズに強く押しつけると、レンズに傷がつくことがあります。
- 以上でも汚れがとれず、正しく動作しないときは、サービス窓口にご相談ください。

# 主な仕様

型式	コンパクトディスク デジタルオーディオシステム
ディスク	コンパクトディスク
読み取り方式	非接触光学式読み取り (半導体レーザー使用)
レーザー	GaAlAs ダブルヘテロダイオード $\lambda=780\text{nm}$
回転数	約500rpm~200rpm (CLV)
エラー訂正方式	ソニースーパーストラテジー (クロスインターリーブリード ソロモンコード)
チャンネル数	2チャンネル
復号化(D/A)	16bit 直線
周波数特性	20Hz~20,000Hz $-1\text{dB}$
全高調波ひずみ率	0.008%以下 (EIAJ*)
ダイナミックレンジ	90dB以上(1kHz)
ワウ・フラッター	測定限界以下
出力端子(入力レベル9V時)	

	端子形状	最大出力 レベル	負荷 インピーダンス
ライン出力	ステレオミニ ジャック	16V (50k $\Omega$ )	10k $\Omega$ 以上
ヘッドホン	ステレオミニ ジャック	30mW+30mW (32 $\Omega$ )	

## 電源・その他 電源

付属のバッテリーケースを接続して  
単3型アルカリ乾電池  
(AM3型、IEC呼称LR6) 8個 (12V)  
別売り充電式バッテリーバック  
BP-200(6V)

## DC 電源ジャック 定格9V

- ACアダプターを接続して  
AC100V電源から使用可能。
- 別売りステレオトランスミッター  
TMR-FM80または別売りカーバッ  
テリーコードDCC-120を接続して  
12V自動車バッテリーから使用可能。

## 消費電力 本体寸法

2.6W DC  
125.9×27×125.9mm  
(幅/高さ/奥行き)

## 最大外形寸法

奥行きは傾斜部含まず  
最大突起部含まず  
126.9×31.5×132.5mm  
(幅/高さ/奥行き)

## 重量 付属品

約510g  
バッテリーケース (1)  
単3型アルカリ乾電池 (8)  
キャリングケース (1)  
キャリングベルト (1)  
サービス窓口のしおり (1)  
取扱説明書 (1)  
保証書 (1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

\* 日本電子工業会の略称です。

## 別売りアクセサリ

ACパワーアダプター AC-D55(接続コード付属、ピンプラグ×2⇄ステレオミニプラグ)  
リチャージャブル(充電式)バッテリーパック BP-200  
バッテリーケース EBP-380  
ステレオトランスミッター TMR-FM80  
カーバッテリーコード DCC-120  
ステレオヘッドホン MDR-E282  
APMミニスピーカーシステム APM-007AV  
ステレオアクティブスピーカー SRS-50  
サラウンド トライアングル オーディオシステム TQ-50  
接続コード RK-G129(ピンプラグ×2⇄ステレオミニプラグ)  
RK-G134(ステレオミニプラグ⇄ステレオミニプラグ、低抗入り) 抵抗  
コンパクトディスククリーナー XP-CD1  
レンズクリーニングキット KK-9

# 保証書とアフターサービス

## 保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

調子が悪いときは、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

**保証期間中の修理は** 保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

**保証期間経過後の修理は** 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

なお、コンパクトディスクプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。

保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

# 故障かな?と思ったら

サービス窓口にご相談になる前に  
もう一度チェックしてみましょう。

症 状	チェック事項
演奏が始まらない。	POWERスイッチをONにする。
	ディスクが裏返し⇒ラベル面を上に入れる。
	ディスクがななめ⇒まっすぐ入れる。
	ディスクの汚れ⇒クリーニングする(12ページ)。
	レンズの汚れ⇒クリーニングする(24ページ)。
	上面のふたをしっかりと閉める。
	結露している(5ページ)⇒ディスクを取り出して、そのまま1時間ぐらい置く。
	ACパワーアダプターをコンセントにしっかりと差し込む。
	乾電池で使用中 ⇒ 新しい電池に交換してみる。 充電式バッテリーパックで使用中⇒充電してみる(23ページ)。
	カーバッテリーコードをしっかりと差し込む。
ヘッドホンから音が出ない。	ヘッドホンをPHONESジャックにしっかりと差し込む。
	VOLUMEつまみで音量を調節する。
アンプをつないでスピーカーで聞くととき、音が出ない。	接続コードをしっかりと差し込む(21ページ)。
	アンプの電源を入れる。
	スピーカーを正しく接続する(21ページ)。
音がとぶ。	レンズの汚れ⇒クリーニングする(24ページ)。
	ディスクの汚れ⇒クリーニングする(12ページ)。
	ディスクに大きな傷があるとき⇒ディスクを取り換える。
	振動のない場所に置く。

## PRECAUTIONS

As the laser beam used in this Compact Disc player is harmful to the eyes, do not attempt to disassemble the casing. Refer servicing to qualified personnel only.

### About the headphones

- Avoid playing the set at so loud a volume that extended play might affect your hearing.
- **At a high volume outside sounds may become inaudible. Avoid listening to the set in situations where hearing must not be impaired, for example, while driving or cycling.**
- If your headphones are of open-air design, sounds go out through the headphones. Remember not to disturb those close to you.

## NOTES ON MOISTURE CONDENSATION

If the player is brought directly from a cold to a warm location, or is placed in a very damp room, moisture may condense on the lenses inside the unit.

Should this occur, the player will not operate. In this case, remove the disc and leave the player in a warm place for about an hour to evaporate the moisture.

## NOTES ON COMPACT DISCS

- Handle the disc by its edge, and to keep the disc clean, do not touch the rainbow colored surface.
- Do not stick paper or tape or write anything on the labeled surface.
- Do not expose the disc to direct sunlight or heat sources such as hot air ducts, or leave it in a car parked in direct sunlight where there can be a considerable rise in the temperature.
- Before playing, clean the disc with the optional cleaning cloth.  
Wipe the disc from the center out.
- Do not use solvents such as benzene, thinner, commercially available cleaners or anti-static spray intended for analog discs.
- After playing, store the disc in its case.

## LOCATION AND FUNCTION OF CONTROLS

The numbers in the illustrations are keyed to the explanations on the next page.



**1 Lens**

The laser beam is emitted from this point to pick-up the signal on the disc.

**2 Disc compartment**

Insert a compact disc here.

**3 Safety slot**

Do not put anything in the slot. The laser beam comes out if the disc compartment lid is not firmly closed.

**4 Display window**

See 12 to 19 on page 31.

**5 ►|| (play/pause) key**

Press this key once when the POWER switch is set to ON. The indications on the display will appear and play will start.

Press again to stop play for a moment. The time counter on the display flickers. To cancel the pause mode, press this key again.

**6 REMAIN/ENTER key**

Press this key and the REMAIN indicator is displayed. The TRACK indicator shows the remaining number of tracks on the disc. The time counter shows the time (preceded by a minus sign) which remains before the end of the last selection ends.

For A↔B repeat play, press this key to memorize the A (starting) or B (stopping) points.

For RMS (Random Music Sensor) play, press this key to memorize the track number of the displayed selection.

**7 PLAY MODE key**

Press this key to select one of five functions. Each time the key is pressed, the previous function is cancelled and the next function is activated.

**Normal play** (no indicator): To play in track number order.

**All repeat play** (ALL indicator): To repeatedly play all the selections on the disc.

**A↔B repeat play** (A↔B indicator): To repeatedly play selections between two designated points on the disc.

Press the REMAIN/ENTER key to memorize points A and B.

To start the repeat play, press the ►|| key.

**Shuffle repeat play** (SHUFFLE indicator): To repeatedly play selections in a random order.

**RMS play** (RMS indicator): To play desired selections in the desired order.

Press the REMAIN/ENTER key to memorize the desired selection (shown by the TRACK indicator) in the desired order (shown by the STEP/MIN indicator). During memorization, the RMS MEM indicator is displayed.

To cancel any of the play modes, press the ■ key.

**8 KEY MODE key**

Press this key to select either the AMS or Search function.

**9 ■ (stop) key**

Press this key to stop play. The power will be turned off.

**10 AMS (Automatic Music Sensor)/Search key**

Press the ◀◀ or ▶▶ key to locate the beginning of the desired selection while the AMS indicator is displayed.

Press the ◀◀ or ▶▶ key to cue the desired point in a particular selection while the SEARCH indicator is displayed.

**11 OPEN button**

Press this button to open the disc compartment lid.

### Display window



**12 BATT (battery) indicator**  
Shows the batteries condition during battery operation.  
When the batteries are weak, the indicator flickers.

**13 Play mode indicators**  
Indicate the following play modes.  
**No indicator:** Normal play  
**ALL:** All repeat play  
**A↔B:** A↔B repeat play  
**SHUFFLE:** Shuffle repeat play  
**RMS MEM:** Memorization of a displayed selection's track number  
**RMS:** RMS play

**14 REMAIN indicator**

**15 SEARCH indicator**

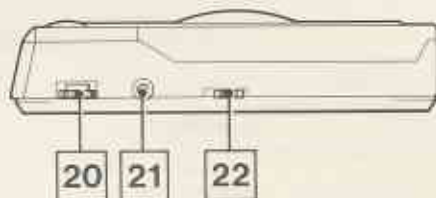
**16 AMS indicator**

**17 SEC (second) indicator**

**18 STEP/MIN (minute) indicator**  
Shows the order in which selections are memorized, during the RMS memorization process.

**19 TRACK indicator**  
Shows the track number of the selection being played or the remaining number of selections on the disc.

### Right side

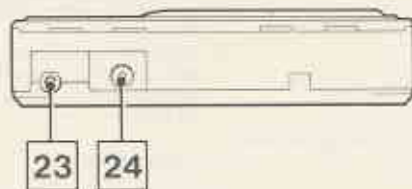


**20 VOLUME (headphones volume) control**

**21 PHONES (headphones) jack (stereo minijack)**

**22 POWER switch**  
Set to OFF when transporting the unit so that the player will not operate, even if an operation key is accidentally pressed.

### Rear panel



**23 LINE OUT jack (stereo minijack)**  
Can be connected to an amplifier or a tape recorder, using the optional connecting cord.

**24 DC IN 9V (external power input) jack**  
Connects the optional ac power adaptor or car battery cord.

# SPECIFICATIONS

System	Compact disc digital audio system
Disc	Compact disc
Laser	Semiconductor laser ( $\lambda = 780\text{nm}$ )
Spindle speed	200 r.p.m. to 5000 r.p.m. (CLV)
Scan velocity	1.2-1.4 m/sec
Error correction	Sony Super Strategy Cross Interleave Reed Solomon Code
Number of channels	2
D-A conversion	16-bit linear
Frequency response	20-20,000Hz $\pm 3\text{dB}$
Total harmonic distortion	Less than 0.008% (E/AJ) More than 90dB (1kHz)
Dynamic range	Below measurable limit
Wow and flutter	Below measurable limit
Outputs (at input level 9V)	Line output (stereo minijack) Output level 1.6V rms Load impedance over 10 kilohms Headphones (stereo minijack) 30mW + 30mW at 32ohms

## General

### Power requirements

- Eight alkaline batteries, IEC designation LR6 (size AA) using the supplied battery case, 12V
- Rechargeable battery using Sony BP-200 rechargeable battery pack (optional), 6V
- DC IN 9V jack accepts:
  - Sony AC-D55 ac power adaptor (optional) for use on 100V ac, 50/60Hz
  - Sony TMR-FM80 stereo transmitter or Sony DCC-120 car battery cord (optional) for use on 12V car battery

### Power consumption

2.6W in dc operation

Dimensions	Approx. 125.9×27×125.9mm (w/h/d) not incl. inclined part of depth not incl. projecting parts and controls
Weight	Approx. 126.9×31.5×132.5mm (w/h/d) incl. projecting parts and controls
Supplied accessories	Approx. 510 g, net

- Battery case (1)
- Alkaline batteries AM3 (8)
- Carrying case (1)
- Carrying belt (1)

Design and specifications subject to change without notice.

## OPTIONAL ACCESSORIES

- AC power adaptor AC-D55 (supplied with a connecting cord equipped with a stereo miniplug ↔ two phono plugs)
- Rechargeable battery pack BP-200
- Battery case EBP-380
- Car battery cord DCC-120
- Stereo transmitter TMR-FM80
- Stereo headphones MDR-E282
- Active mini speaker system APM-007 AV
- Stereo active speaker SRS-50
- Surround triangle audio system TQ-50 (available only in Japan)
- Connecting cord RK-G129 (stereo miniplug ↔ two phono plugs)  
RK-G134 (stereo miniplug ↔ stereo miniplug, with attenuator)
- Compact disc cleaner XP-CD1
- Lens cleaning kit KK-9 (available only in Japan)

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客さま相談センターへ

●東京(03)448-3311 ●大阪(06)251-5111 ●名古屋(052)232-2611